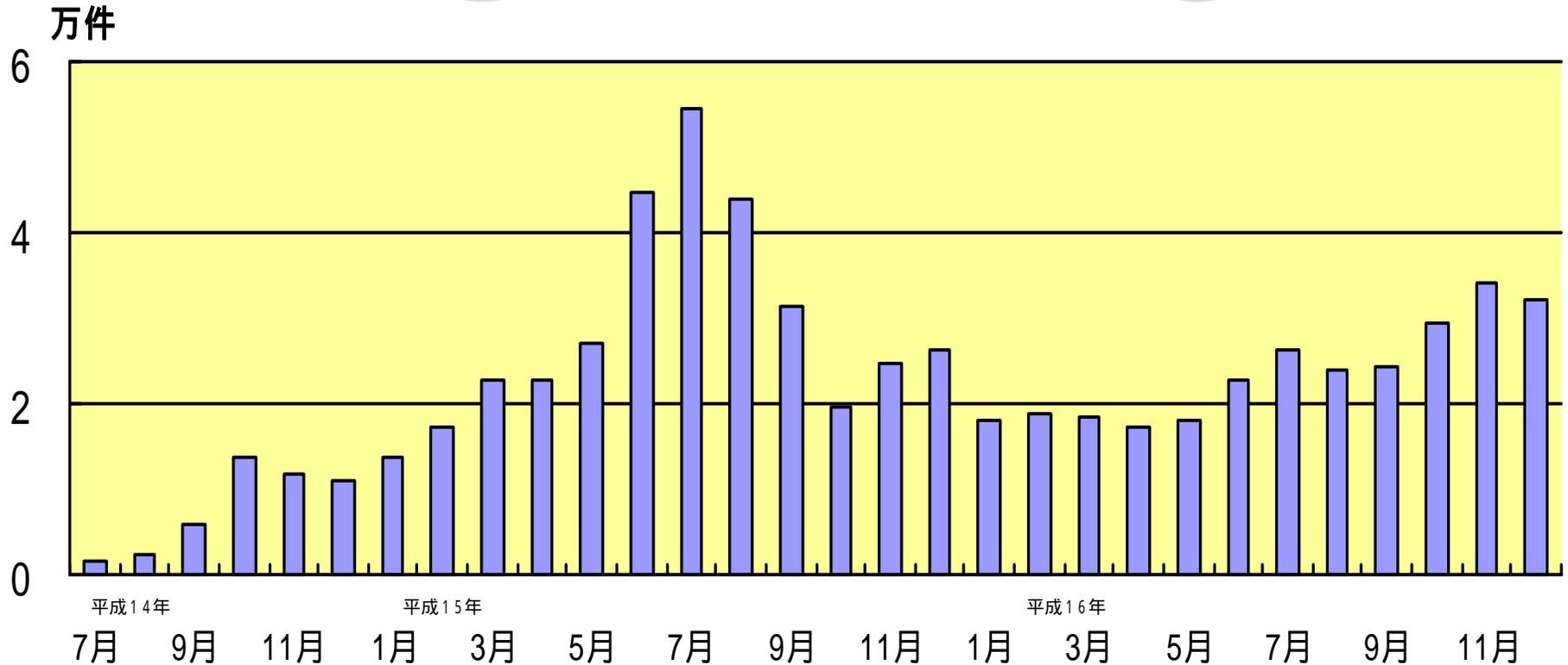


主要携帯電話事業者による最近の 主な迷惑メール対策

迷惑メール相談センターに寄せられた迷惑メールに関する申告件数の推移



注：「迷惑メール相談センター」とは、平成14年7月10日に、特定電子メール法第13条に基づく指定法人である「(財)日本データ通信協会」内に設置された組織。

主要携帯電話事業者による利用停止措置等

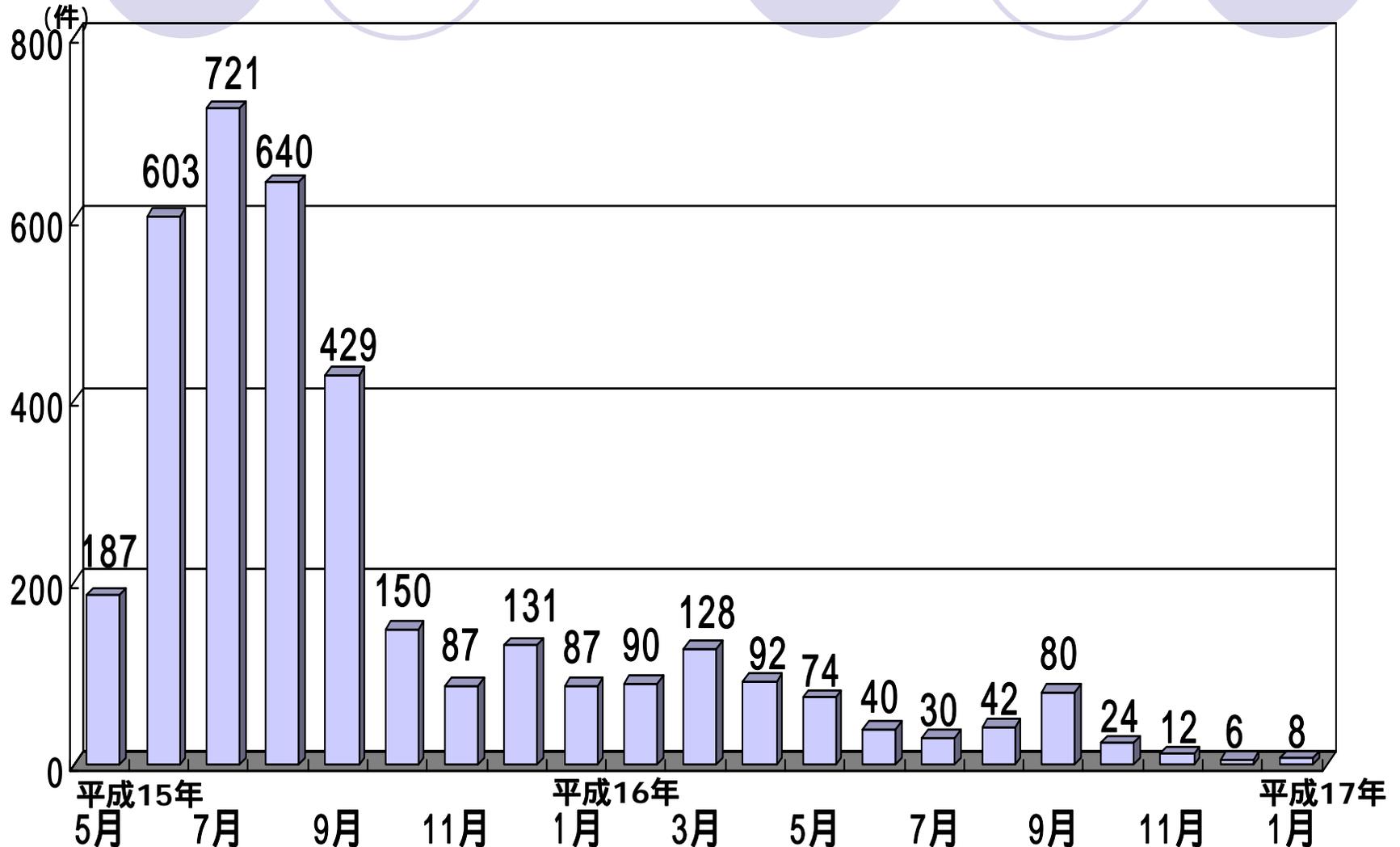
1. 迷惑メール送信回線の停止措置等

事業者	概要
NTTドコモ	平成17年1月24日現在、3,407回線を停止、21回線を契約解除 (平成15年7月開始)
KDDI (au)	平成16年12月31日現在、41,200回線を停止 (平成15年6月本格開始)
ボーダフォン	平成17年1月5日現在、19,900回線を停止 (平成15年9月開始)

2. 携帯電話発メールの送信通数制限措置

事業者	概要
NTTドコモ	<ul style="list-style-type: none">送信可能通数を1回線1日当たり1,000通未満に制限 (平成15年10月20日～)送信可能通数を原則として1回線1日当たり200通未満に制限 (平成16年1月8日～)
KDDI (au)	<ul style="list-style-type: none">1日1,000通を超えて送信する者(回線)を利用停止に (平成15年9月18日～)送信可能通数を1回線1日当たり1,000通未満に制限 (平成16年8月23日～)
ボーダフォン	一定の時間内(最大3時間)における送信可能通数を1回線120通未満に制限(上限を超えて送信した場合は、その時点から21時間メール送信不能に) (平成15年12月22日～)

携帯電話・PHSから発信された迷惑メールの推移



注) 迷惑メール相談センター((財)日本データ通信協会内に設置)において、ドメイン指定受信(携帯電話⁴・PHSから発信されるメールのみ受信)を設定したモニター機(2台)に届いた迷惑メールを集計したもの。

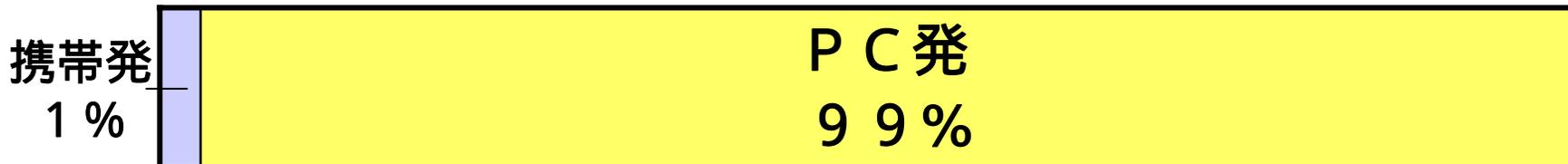
日本における迷惑メールの状況(特徴)

媒体(端末)

[受信]



[発信]



迷惑メールの内容



ポルノ、薬物、ソフトウェア等

平成16年度上半期に迷惑メール相談センター((財)日本データ通信協会内)に寄せられた違反情報提供(発信媒体の比率のみモニター機に届いた迷惑メール)を分析したもの(サンプル調査)。

主要携帯電話事業者による最近の主な迷惑メール対策

事業者	概要
NTTドコモ	<ul style="list-style-type: none">・ 情報受付窓口に対する情報提供メール送信時のパケット通信料の無料化（平成17年1月7日～）・ これまでフロッピーディスクにより約10日間かけて提供していたヘッダ情報を、設定により携帯端末で即時に閲覧できるように変更（平成17年3月24日～）
KDDI（au）	<ul style="list-style-type: none">・ 本文中に「URL」や「電話番号」があるCメールを受信拒否できる機能を提供（平成17年3月中旬～）
ボーダフォン	<ul style="list-style-type: none">・ MMS（ ）メールの送信可能通数を24時間1,000通未満に制限（上限を超えて送信した場合は、その時点から24時間MMSメールが送信不能に）（平成17年2月1日～） 第3世代携帯電話向けEメールサービス